

# 全米・カナダ邦人安否確認システム

## Emergency Information Service System: EISS

### 米国・カナダ邦人安否確認システムについて

◆外務省では、米国・カナダにおいて大規模な災害が発生した場合、「全米・カナダ邦人安否確認システム」を稼働させることとしています(平常時は利用できません)。

◆このシステムの稼働時に、被災地にいる在留邦人の方や旅行者が音声メッセージ(30秒以内)を残すと、日本の御家族等は、その音声メッセージを聞くことができます。システムを利用する際は、被災地にいる方の電話番号と生年月日がパスワードとして必要です。日本の御家族等とパスワードを確認しあい、下欄に記入の上、保管しておいてください。

◆このシステムの詳細な利用方法等については、当館ホームページの中で領事情報として掲示していますので確認してください。(在ナッシュビル総領事館:  
[http://www.nashville.us.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.nashville.us.emb-japan.go.jp/index_j.htm))

◆本システムの電話番号は、次のとおりです。

- |                |   |
|----------------|---|
| 1-866-903-2674 | } フリーダイヤル番号(ただし、米国・カナダ以外の国からは、米国までの国際通話は有料) |
| 1-866-904-2674 |   |
| 1-866-905-2674 |   |
| 1-718-313-9150 | } 有料通話番号(海外などからフリーダイヤル番号につながらない場合)          |

※米国及びカナダ以外の国からは、国際電話でかける必要があります。

電話番号:

※海外の自宅の電話番号又は日本の自宅の電話番号。

生年月日:

※生年月日が1965年10月1日の場合、「19651001」と入力。



### 本システムのメリット

●海外で緊急事態が発生した際に、国際電話のできる携帯電話等の適当な連絡手段を持ち合わせていない旅行者は多く、また、海外で大規模な災害が発生した場合、電話回線が混雑したり、電話会社がサービスを停止したりすることがあるため、被災地までの電話がつながり難い状況(電話ふくそう)になり、日本の家族等と連絡ができない可能性があります。

●このシステムでは、3つの電話会社のネットワークを使用し、合計200回線以上の容量を確保しているため、災害時に電話回線が混雑したり、1つの電話会社がサービスを停止した場合でも、通常の電話回線よりも電話をつながりやすくしています。